

目標達成計画

作成日: 令和 2 年 9 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との交流を深める(周りにマンションが多く一戸建住居が少ない為、地域住民との交流が困難な立地条件である。)	地域の民生委員様に依頼し、マンションの自治会等に働きかける。	地域に当グループホームの存在を近隣の住民に認識してもらえるように、近くの公園や喫茶店等の外出の機会を多くし、交流の場を増やす。	12ヶ月
2	35	災害対策に関して	日勤帯の災害訓練だけでなく、夜間帯の災害訓練も実施する。	夜間帯の災害訓練を行い、夜勤者が近辺の職員にすぐ連絡し、到着できるよう連絡網やシステムを強化する。また、近隣住民との関係を密にし、協力が得られるようにする。	12ヶ月
3	49	外出支援の実現を行うこと。	近隣の公園や喫茶店、コンビニ等の外出を増やす。	入居者様の多くが、外出したいという強い思いを持たれているため、業務の組み換え等を行うなど工夫して、外出機会をつくる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。